

2020 年度受賞者一覧

情報通信技術賞 総務大臣表彰受賞者

- (1) 「ICT アクセシビリティとデジタルヘルスに関する標準化及び普及活動への貢献」
慶應義塾大学 (元 日本電信電話株式会社) 川森 雅仁 殿
- (2) 「ウェブブラウザの縦書レイアウトに関する国際標準化及び普及活動への貢献」
団体名 次世代 Web ブラウザのテキストレイアウトに関する検討会 殿
(代表者 村井 純 殿)

情報通信技術賞 TTC会長表彰受賞者

- (1) 「放送・通信での 4K・8K メディア伝送技術に関する研究開発及び標準化にかかわる功績」
日本放送協会 青木 秀一 殿
- (2) 「アジア太平洋地域における光ファイバー無線 (RoF) 技術の標準化の推進にかかわる功績」
国立研究開発法人情報通信研究機構 小川 博世 殿
- (3) 「サイバーセキュリティ及び分散台帳技術の標準化活動にかかわる功績」
奈良先端科学技術大学院大学 門林 雄基 殿
- (4) 「移動通信システムにおけるオペレーションシステムの高度化及びコア網仮想化の標準化にかかわる功績」
株式会社NTTドコモ 榮 浩三 殿
- (5) 「E T S I における Body Area Network の標準化活動にかかわる功績」
広島市立大学 (元 株式会社東芝) 田中 宏和 殿
- (6) 「I P 相互接続に関する標準化の推進にかかわる功績」
KDD I 株式会社 蓑田 学 殿

功労賞受賞者

- (1) 「伝送網の時刻・周波数同期に関する標準化活動にかかわる功績」
日本電信電話株式会社 新井 薫 殿
- (2) 「SIP ドメイン解決 DNS の相互接続仕様の策定及び TTC と連動した 3GPP 標準化にかかわる功績」
日本電信電話株式会社 永徳 はるか 殿
- (3) 「電気通信番号に関する標準化の推進にかかわる功績」
日本電信電話株式会社 大久保 知明 殿
- (4) 「oneM2M 国際標準仕様策定及び同技術の普及促進にかかわる功績」
KDD I 株式会社 奥井 宣広 殿
- (5) 「光ファイバシステムに関する標準化の推進にかかわる功績」
富士通株式会社 國松 和宏 殿
- (6) 「コネクテッド・カーに関する標準化活動にかかわる功績」
元 富士通株式会社 小谷 誠剛 殿
- (7) 「OTN インタフェースに関する標準化活動にかかわる功績」
元 日本電信電話株式会社 小林 正啓 殿
- (8) 「光アクセス仮想化における ITU-T SG13/SG15 標準化活動にかかわる功績」
沖電気工業株式会社 斉藤 洋之 殿
- (9) 「光ファイバ及びケーブルの諸特性に関する標準化活動にかかわる功績」
日本電信電話株式会社 坂本 泰志 殿
- (10) 「技術調査アドバイザーグループにおけるフォーラム活動調査にかかわる功績」
日本電気株式会社 神保 光子 殿

- (11) 「伝送網の装置機能及び保護・復旧に関する標準化の推進にかかわる功績」
 日本電信電話株式会社 関 剛志 殿
- (12) 「通信ネットワーク運用管理に関する標準化活動にかかわる功績」
 日本電信電話株式会社 田原 光穂 殿
- (13) 「ICT と気候変動に関するアップストリーム活動にかかわる功績」
 日本電信電話株式会社 張 暁曦 殿
- (14) 「光アクセス網システムに関する標準化の推進にかかわる功績」
 三菱電機株式会社 牧野 真也 殿
- (15) 「ITU-T SG20 及び FG-DPM の標準化動向調査並びに情報共有にかかわる功績」
 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所 渡邊 敏康 殿

感謝状受賞者

- (1) 「国連欧州経済委員会自動車基準調和世界フォーラム (WP29) での自動運転及び関連する技術について基準案の策定にかかわる功績」
 独立行政法人自動車技術総合機構 新国 哲也 殿
- (2) 「消防指令システムの共通インタフェースの標準化にかかわる功績」
 団体名 企業ネットワーク専門委員会 消防指令システムサブワーキンググループ 殿
 (代表者 藤井 威生 殿)
 沖電気工業株式会社 青木 雄一 殿
 電気通信大学 石橋 功至 殿
 電気通信大学 藤井 威生 殿
 日本電気株式会社 前田 鏡二 殿
 株式会社日立製作所 松本 耕太郎 殿
 富士通株式会社 丸山 隆之 殿
 株式会社富士通ゼネラル 井部 丈士 殿
- (3) 「TTC との連携による日本企業への IoT 技術の普及推進にかかわる功績」
 団体名 一般社団法人日本 O M G 殿
 (代表者 吉野 晃生 殿)